



クラブ訪問 202

パートごとの役割を意識して

中台小学校ブラスバンド部

私たち中台小学校ブラスバンド部は、4～6年生の87人で活動しています。学年のほとんどの児童がブラスバンド部に所属していて、日々音楽に触れています。

練習は平日の朝と放課後に音楽室や体育館で行います。始めに全体で音出しをした後、トロンボーン・トランペット・ユーフォニアム・パーカッションなどのパートごとに分かれて練習。最後に合奏を行います。みんながブラスバンドが好きなので、部活動以外にも休み時間に自分から練習するなど、積極的な部員がたくさんいます。

全体の演奏では、周りの音をよく聴き、自分のパートの役割を意識して音を出すことが大切です。そのため、パートごとに音色合わせに気を配ったり、音の強弱に気を付けたりするなどの工夫をしています。こうした日常の練習から少しずつ連帯感が生まれるので、合奏するときも調和の取れた良い音が出せるのだと思います。

現在は来年度の運動会や二部会音楽発表会に向けて、「オペラディ・オペラダ」や「アンダー・ザ・シー」という曲を練習しています。私たちの演奏で聴いている皆さんに楽しんでもらえるように、これからも頑張ります。



高橋 清乃部長 (6年生)

楽器はトランペットを担当しています。卒業するまで、下級生に演奏の楽しさを伝えていきたいです。



上級生が指使いを指導



パートごとに練習

ずっと楽しみたい組み合わせの世界

みなしごパッチ

私たち「みなしごパッチ」は、第1・3火曜日に橋賀台公民館でパッチワークを楽しんでいるサークルです。サークルが結成されたのは約30年前。当時のメンバーはもういませんが、現在は手芸好きの9人で活動しています。退職後に何か趣味を持ちたいと思い、メンバーの紹介で入った人もいれば、たまたま訪れたサークルの展示会で作品を見て感動し、仲間になった人もいます。

制作するのは、ポーチやかばん、タペストリーなど。並行して複数の作品に取り組み場合もあります。パッチワークは2種類以上の生地を縫い合わせるのですが、色・柄の組み合わせは意外と難しく、経験年数が浅いと迷ってしまいます。そこで基本的には、先生が準備してくださった型紙や生地がひとそろいになったキット



かばんの持ち手の付け方を相談



猫が描かれたタペストリー

トを使用します。同じ型紙から作っても、糸の色の違いや、オリジナルで付ける飾りボタンやテープなどによって、一つとして同じ物はありません。出来上がった互いの作品を見ると「私も次はこんな雰囲気のものを作りたいな」と刺激になります。

家庭に持ち帰って作業を進められる人もいれば、そうでない人もいますので、進み具合には差がつかます。でも、先生は「慌てないで楽しきましょう」と個々のペースを大事にしてくださいます。進み具合にも細かく目を配って助言してくださいるので、初心者でも安心してできますよ。

パッチワークは長く続けられる趣味だと、メンバーの多くが共通して感じています。この先、足腰が弱くなったとしても、家の中で手を動かしてできる楽しみを持ってよかったです。これからも、さまざまな色・柄の組み合わせの世界を広げていきたいです。



作業しながらのおしゃべりも弾む仲間です

スクスクのびのび



くぼた しゅんと
久保田 竣斗くん(2歳)本城

お祭り大好き!とってもおしゃべりで元気いっぱい、わが家の癒やし係です。



きむら ひなの
木村 雛乃ちゃん(1歳)本三里塚

朝ご飯を食べてニコニコのご機嫌さんです♪



かわい しゅか
河合 朱夏ちゃん(1歳)久住中央

いつも元気で明るくて面白い朱夏ちゃん♥周りはいつも笑いにあふれています♪

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課 koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503